



2013年7月22日

各 位

会 社 名	キョーリン製薬ホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 山 下 正 弘 (コード番号 4569 東証第1部)
問 合 せ 先	コーポレートコミュニケーション統轄部長 宮木 修次
電 話	03-3525-4707

## 「キョーリン感染症防護対策キット」新発売

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社であるキョーリン メディカルサプライ株式会社(本社:東京都新宿区 代表取締役社長 金井 覚、以下「KMS」)は、杏林製薬株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 宮下 三朝、以下「杏林製薬」)と共同で、医療機関を対象に、新型インフルエンザ等の感染症パンデミック対応に係る個人防護具「キョーリン感染症防護対策キット」を、2013年7月に新発売いたします。

当社グループは、中期経営計画「HOPE100—ステージ1— (2010~2015年度)」におきまして、環境感染の制御を通じて医療ニーズ・健康に貢献すべく、環境衛生事業に取り組んでおり、この度の「キョーリン感染症防護対策キット」の発売により製品ラインアップの強化を図ります。

インフルエンザ等の感染症におきましては、近年、日本国内でも新型インフルエンザ(A/H1N1)の罹患者が発生するなど、人々の暮らしに大きな影響を与えることが懸念されており、政府は、本年4月に「新型インフルエンザ等対策特別措置法」を施行しました。このような背景から、KMSと杏林製薬は、新型インフルエンザ等の発生時に医師・看護師などの医療従事者が自身の身を守り、安全に医療行為を継続するための個人防護具「キョーリン感染症防護対策キット」を発売することにいたしました。

### 1. 「キョーリン感染症防護対策キット」の概要

#### (1) 発売の経緯

新型インフルエンザや新感染症の罹患者の搬送、治療、介護などの医療行為を行うにあたって、医療従事者は自身の感染を防ぐために、または衣服等に付着した感染微生物の伝播によって二次感染が起きないように、個人防護具を装着する必要があります。

今般、このようなニーズに応えるため、KMSはアゼアス株式会社(本社:東京都台東区 代表取締役社長 沼尻 俊一)と本製品の販売委託契約を締結し、グループ会社である杏林製薬を通じて医療機関向けに本製品を発売するに至りました。

#### (2) 製品の特長

下記の特長を有する防護服をはじめ、感染防護に必要なマスク、ゴーグル、手袋、シューズカバー一式を備えたキット製品です。

- ① 優れたバリア性能
- ② 「擦れ」「引っ掛け」「裂け」「剥がれ」など、外部からの物理的なダメージに耐えられる耐久性
- ③ 軽量、通気性、透湿性に優れ、救護活動のしやすい作業快適性
- ④ 大幅な備蓄スペースをとらない優れた収納性

なお、本製品に含まれる防護服は、米国デュポン社が製造し、「デュポン™ タイベック®」のブランドで広く世界で販売されています。日本国内でも、公官庁、各自治体をはじめ、さまざまな機関で使用されています。

### 2. 連結業績への影響

業績への影響は、今後の販売実績を注視し詳細が明らかに成り次第、お知らせします。

以 上

(参考資料)

「キョーリン感染症防護対策キット」について



■本製品キットの内容

① 防護服 (デュポン™ タイベック。ソフトウェアⅢ型)		・JIS T8115 タイプ 4, 5, 6 適合 ・フードゴム入 ・袖口、裾口ゴム入 ・背ウエストゴム入 ・接着可能なジッパーカバー、あごカバー付 ・縫い目はテープシーム
② N95 マスク		・排気弁付 ・頭かけ式 ・ノーズクリップ付
③ ゴーグル (無気孔型)		・レンズ:ポリカーボネート製 ・度付めがね、マスク併用可
④ インナー手袋 アウター手袋	 インナー手袋      アウター手袋	・インナー手袋: ニトリルラテックス製 ・アウター手袋: ラテックス製
⑤ シューズカバー		・デュポン™ タイベック。製

※デュポン™、タイベック。は米国デュポン社の商標、または登録商標です。

■防護服識別シール

個人防護具を装着した方の所属、氏名がわかるように、所属、氏名を下記の識別シールに記入し、防護服に貼付します。

※ご購入いただいた本製品の数量に応じ、識別シールを無償提供いたします。

